

作成日：西暦 2024 年 1 月 13 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：インシデントレポートと医療者の安全文化・安全意識に関する後方視的研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

1. 研究の対象

2004年4月1日より2020年3月31日までに藤田医科大学病院で業務した方で、医療安全上のインシデントを報告された方

2. 研究目的・方法・研究期間

医療を行う上で、意図しない事象が発生し、場合により患者様に有害な事象となることがあります。これらの事象はインシデントと呼ばれており、患者安全向上のために病院職員はこれらを病院へ報告しています。インシデントを防ぐために医療者の安全文化が重要であるとされています。本研究の目的はインシデントレポートの内容を検証し、本学大学病院において医療者が持つ安全文化の変容を後方視的に検討することです。本研究の研究期間は倫理審査委員会承認日～2025年12月31日です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

提出されたインシデントレポートに記載されている情報：診療を受けた診療科、年齢、性別、インシデント発生日や、その対応についての記録等

4. 外部への試料・情報の提供

なし

5. 研究組織

本学の研究責任者：

藤田医科大学 消化器外科学講座 教授 堀口 明彦

本学の研究分担者：

藤田医科大学 消化器外科学講座 講師 小池 大助

藤田医科大学 消化器外科学講座 病院教授 伊東 昌広

藤田医科大学 公衆衛生学教室 教授 太田 充彦

6. 除外の申出・お問い合わせ先

提出されたインシデントレポートが本研究に用いられることについて、インシデントレポートを提出した方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により、インシデントレポートを提出した方に不利益が生じることはありません。

この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

藤田医科大学 ばんだね病院消化器外科

担当者：小池 大助

愛知県名古屋市中川区尾頭橋 3-6-10

電話 052-323-5680

e-mail: dai.suke.koi.ke@ujita-hu.ac.jp

7. 利益相反の開示：この研究は、企業等からの資金提供は受けていません。また、この研究に関連する企業と研究者等との間に、開示すべき利益相反はありません。